

おうちのお医者さん サリーくんからの役立つ情報とお知らせ



お家の火災警報器は大丈夫ですか？

電池切れや不具合がある住宅用火災警報器を使用し続けると、誤作動を起こしたり、いざ火災が発生した場合に正常に作動しなくなることがあります。定期的に点検をしましょう。

定期的に作動確認し、音を聞いてみましょう！

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。

正常な場合は？

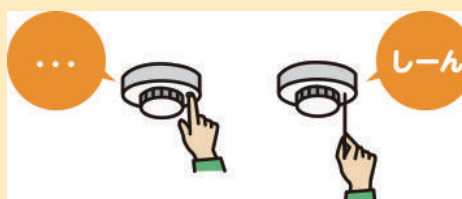
正常をお知らせするメッセージまたは火災報知音が鳴ります。



注) 警報音はメーカーや製品により異なります。

音が鳴らない場合は？

電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。



それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。

誤作動してしまったら

火災報知器は落ち着いてよく見れば、ボタンまたは引きひもが警報停止スイッチとなっています。警報停止スイッチを押すことで音が止まります。それでも音が止まらない場合は、すぐに弊社までご連絡ください。

住宅用火災警報器には寿命があります！

住宅用火災警報器はおおむね10年程度で交換が必要になります。電源方式によって交換方法が違うので確認をしましょう。

電源式 火災警報器

家庭用電源から動作に必要な電力を得るタイプです。配線による電源供給が必要となりますので配線などの都合上、電気工事が必要になります。交換の際は弊社にご相談ください。



電池式 火災警報器

その名前の通り電池により作動するものです。ホームセンターなどでも購入できます。電池式の場合には電気工事などの専門的な知識がなくてもご自身での取り付けが可能なので、後付けの設置をお考えの際には電池式火災警報器がおすすめです。



リフォーム・商品のお問い合わせ  **0120-315-301**

リフォーム課まで

リフォーム事例はこちら

サンワ設計リフォーム

検索

<http://reform.sanwasekai.co.jp>